

## ● サプライチェーンセキュリティ必須講習

20160222 一裏面

# 第14回 TAPA-APAC 公認内部監査員資格トレーニング

## <TAPA-FSR—物流施設における製品保管・輸送のセキュリティ基準>

### <開催趣旨>

物流のグローバル化や PPT の導入に伴い、世界の多くの企業から TAPA セキュリティ認証の要求が高まってきました。製品の保管・輸送においてセキュリティエビデンスとしての TAPA-FSR 認証が、荷主からの業務発注において大きな判断基準になっています。

1997年より日本支部にて開始しました TAPA-FSR トレーニングは今回で14回目となり、受講された方々は170名を超えております。また、2009年3月より日本語の資料にて日本語で講義を開始したことにより、参加者の方々より講義内容が理解しやすいとの評価をいただいております。

2014年版より FSR 要求事項も大幅に改正され(審査・認証基準が点数制からレベル別必須項目制に改定)、より内容判断が容易な基準になっています。講義解説は、日本支部公認トレーナー数名が担当する予定です。トレーニング終了後は TAPA-APAC 公認内部監査員資格証が TAPA-APAC トレーニング委員会から発行され、海外で受講するものと同等の資格となります。

ロジスティクス関係者の皆様方においては、本講座の受講を通して今後国際物流取引条件では欠かせない TAPA-FSR 認証についての正確な知識を習得されると同時に、TAPA-FSR 内部監査員資格認定証が取得できます本トレーニングを受講されますことを、お勧めする次第です。(年1回の開催です)

<開催日時> 2016年2月22日(月)～23日(火)(2日間)

<開催場所> (社)東京都トラック総合会館 6階研修室

〒160-0004 東京都新宿区四谷3丁目1-8 TEL:03-3359-4133

<募集定員> 15名 (先着順)

<締切日> 2016年2月12日(金) (決済の遅れる方は、事前にお申し出ください)

<受講費用> ¥98,000.- (消費税込)

<受講費に含まれるもの>

- |   |                      |
|---|----------------------|
| A. トレーニングでの日英版テキスト資料                              | B. トレーニング開催中の昼食・飲物   |
| C. TAPA委員会の修了証(内部監査資格証)                           | D. TAPA-APAC 2016年会費 |
| E. TAPA-TSR(トラックセキュリティ)及び食品・医薬品要求事項解説書(TAPA-FDSR) |                      |

<受講対象者>

電子・精密機器メーカー、食品・医薬品、化学会社、フォワーダー、倉庫・輸送会社、

商社

セキュリティ機器・システム会社、警備サービス会社、建設・設計会社、損害保険会社、

コンサルタント会社及びサプライチェーン・セキュリティ関係者の方々など。



**<講師>**

TAPA-APAC日本支部公認トレーニングトレーナー 3~4名が担当します。

<トレーニングプログラム> (詳細プログラムは開催日の10日前に配布の予定です。)

**2月22日(月)**

09:00~受付開始

09:30~10:45 TAPA 概論(設立・普及経緯、組織、役割など) (休憩)

11:00~12:00 TAPA FSR 2014 改訂版の説明(点数制からレベル別必須事項制へ)  
(昼食12:00~13:00)

13:00~16:50 TAPA-FSR 2014 要求事項の解説(Section 1~3を中心として講義)  
(途中休憩あり)

**2月23日(火)**

09:00~12:00 TAPA-FSR 2014 要求事項の解説(Section 4~5 を中心として講義)  
(途中休憩あり、昼食12:00~13:00)

13:00~14:20 TAPA-FSR 2014 要求事項の解説(Section 6~7 及びFSR2011との  
相違点など)

14:20~15:20 テスト(休憩)

15:30~16:00 講評/質疑応答後、修了認定書授与

(注) 講師の都合により、講義順序・時間等が入れ替わることがありますことをご了承ください。

**<参加申込方法>**

下記申込書に必要事項記入の上、[TAPA日本支部宛にEメール、郵送にてお送りください。](#)

申込み確認後請求書をお送り致しますので、受講費を指定銀行口座(請求書記載)へお振込みください。入金確認後受講票をお送りします。

(注) 一度お振込みいただきました受講料は返却できませんが、同じ企業・団体の方であれば

受講者を変更できます。但し、開催5日前以降の変更はできませんのでご注意ください。

**<申込書>**

会社名・住所 部署・役職	〒		
受講者氏名 (複数記名可)			
英文表記			
連絡先 e-mail			
電話番号	受講日	2016年2月22、23日	
日本支部会員	会員 / 非会員	短信欄	

**<お問合せ/お申込先>**

一般社団法人 TAPA-APAC 日本支部

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町 6丁目 85番地

TEL: 043-275-0532 FAX: 043-275-1523

e-mail: [narihiko-essu@tapa-apac.org](mailto:narihiko-essu@tapa-apac.org) http://www.tapa-japan.org/